

トピックス topics

第37号  
H28.2

京 都	農	業	会	議
	だ	よ	り	
発行 京都府農業会議 〒602-8054 京都市上京区出水通油小路東入丁子風呂町104-2 京都府庁西別館内 Tel:075(441)3660				

- p1◆農業会議、一般社団法人移行を決定  
 p2◆全委員会が遊休農地調査を完了  
 ◆京都モデルファーム運動 10地区に広がる  
 p3◆農地利用の最適化をテーマに農業委員が研修  
 ◆「農業法人設立講座」に44名参加  
 p4◆常任会議だより

新たな農業会議の業務は、農業委員会の支援をはじめ、農地法等に基づく法令業務、農地利用の最適化推進、担い手の経営支援、農村移住の促進など。さらに、農業者の代表機関として、農業委員会や全国農業会議所と連携し、京都府や国に施策の改善意見を提出することが大切な仕事となります。

今回の社団法人化に伴い、現在の会議員（農業委員会会長、学識経験者、農業団体）が会員に移行するほ



満場一致で「組織変更計画」を承認した

- 京都府農業会議は、12月16日に開いた臨時総会で「組織変更計画」（平成28年4月以降の定款・役員等）を決議。改正農業委員会法に基づいて一般社団法人に移行し、農業委員会ネットワーク機構の指定申請を行うことを正式に決定しました。
- か、新たに府内26市町村と京都府が会員となります。また、現在の常任会議は、理事会のもとに新設する「常設審議委員会」に再編して毎月開催することになります。
- 一般社団法人京都府農業会議の役員体制は次のとおり。（敬称略）
- 【会 長】 草木慶治（京都府農業共済組合）
- 【副会長】 林善嗣（京田辺市）、中川泰宏（J A 京都信連）、小田一彦（府農業総合支援センター）
- 【理 事】（会長・副会長を除く）  
 中村安良（京都市）、野中一二三（南丹市）、大島幸雄（綾部市）、梅田和男（京丹後市）、谷口義隆（府市長会）、川勝正樹（府町村会）、中村繁男（府農林水産部）、牧克昌（J A 京都中央会）、安本洋一（農業会議事務局）
- 【監 事】 並川正和（大山崎町）、藤井忠（宮津市）、成房智治（税理士資格保持者）

## 農業会議、一般社団法人移行を決定 臨時総会で「組織変更計画」を承認

# 全委員会が遊休農地調査を完了

地域で「次の一手」を話し合いましょう!

農業委員会の法令業務である農地の「利用状況調査」(遊休農地調査)が府内全委員会で完了しました。

今後は、遊休農地の「利用意向調査」を実施していくこととなりますが、併せて、解消に向けて、農業委員さんから地権者への働きかけが重要です。

遊休農地の発生防止・解消は、所有者だけでは対応が難しいことから、地域のみなさんで対応方向を話し合い、解決方法を合意することが大切です。

今年度、農委系統組織で取り組んでいる「農地を活かし、担い手を応援する運動」の重点は、「地域での話し合い」です。農業委員さんには、利用状況調査の結果(表や図面な

ど)を地域に示して、京力農場プランの作成・見直しを提案するなど、地域での話し合いのリードをお願いします。



農業委員による利用状況調査(南丹市)

# 京都モデルファーム運動広がる

「協定」締結は10地区に

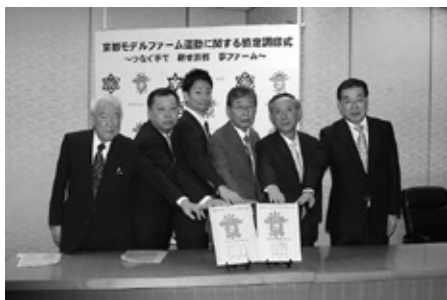
—南丹で新たに2地区が締結—

地域外の企業や団体との交流を通じて、地域で管理ができなかった農地の有効利用につながる「モデルファーム」が福知山市と綾部市で誕生し、10地区になりました。これで南は山城から北は丹後まで府内全域に広がったこととなります。

営農条件が悪いため農業経営の確立が難しい中山間地域では農地の保全方法で悩んでおられる農業委員さんも多いことと思えます。

モデルファームに関心のある委員各位は農業委員会事務局もしくは農業会議に直接、御連絡ください。

京都府庁で行われたモデルファーム協定調印式(11月20日)



毛原自治会(福知山市)と(株)フタバロジコム(大阪市) PA・CO(株)(大阪市)



上原営農組合(綾部市)とNPO里山ねっと・あやべ

# 農地利用の最適化をテーマに農業委員が研修

## 農委協議会と協力、府内5ブロックで開催

「改正農業委員会法にどう対応するか」を統一テーマに「ブロック別農業委員研修会」(府農業会議主催)が1月15日(山城南ブロック)からスタートしました。

今年度は、管内の農業委員全員を対象に府内5ヵ所で開催し、各ブロックで次の日程で、講演と実践報告を予定しています。

### 研修会の日程と内容

乙訓 3/7 (大山崎町)	【講演】 都市農業振興・相続対策と農業委員会の取り組み 全国農業会議所・都市農業専門調査員 原 修吉 氏 【報告】 京都市農業委員 今井 義弘 氏
山城北 2/4 (宇治市)	【講演】 都市近郊農業の課題と農業委員会の役割 大妻女子大学社会情報学部教授 田代 洋一 氏 【報告】 (有)友悠農場代表取締役 森島 徹 氏 八幡市農業委員会副会長 長村 信幸 氏
山城南 1/15 (精華町)	【講演】 地域の話し合い支援と人・農地プラン推進の取り組み 滋賀県高島市農業委員会副会長 地村 満信 氏 【報告】 精華町農業委員 岩井 三郎 氏
南丹・中丹 2/15 (綾部市)	【講演】 地域の課題に対応したスーパー農委の取り組み 鳥取県農業会議会長 川上 一郎 氏 【報告】 福知山市農業委員 藤田 重行 氏 亀岡市農業委員 平井 國晴 氏
丹後 2/12 (京丹後市)	【講演】 改正農業委員会法で期待される農業委員会の役割 京都府立大学准教授 桂 明宏 氏 【報告】 (農)日本海牧場 代表理事 山崎 高雄 氏 伊根町農業委員 藤原 正人 氏

### 「農業法人設立講座」に44名参加

12月10日、11日の両日、南丹市において、法人化を目指す集落営農組織や認定農業者を対象に農業法人設立講座を開催したところ、府内各地から25組織44名が参加しました。

この講座は、農業法人の設立・運営についての実務者育成を目的として毎年実施しているもので、今年度は①設立の手続き、②設立時の課題と税務・会計、③雇用と労務管理について、専門家による講義を行いました。

参加者の多くは、地域の課題解決のため、高齢化・人口減少を見据え、法人化を通じた水田農業の新展開や六次産業化(新たな農産加工や販路拡大)を目指しており、終始熱心に受講されました。

農業会議では、マーケティング対策など、参加者から実施要望の多かったメニューに今後取り組み、一層充実した講座にしていきたいと考えています。





常任会議だより

農地法等諮問案件の審議のほか、次の課題を協議しました。

第406回常任会議 (8月26日)

協議

- ①平成28年度京都府農林施策への提案について
- ②第112回総会の運営について

第407回常任会議 (9月24日)

報告

- ①京都府空家及び耕作放棄地の活用による移住の促進に関する条例(仮称)素案について

協議

- ①平成28年度京都府農林施策への提案について
- その他
- ①改正法政省令案について
- ②11月常任会議の日程変更について

第408回常任会議 (10月28日)

協議

- ①農業委員会法改正への対応(第1次)案について
- ②京都府農業会議の組織変更計画(案)について

第409回常任会議 (11月26日)

協議

- ①京都府農業会議の組織変更計画(案)について

- ②第410回常任会議及び臨時総会の運営について

第410回常任会議 (12月16日)

協議

- ①組織変更計画案のうち会員の名称、理事・監事の氏名について
- ②常設審議委員の選任案について
- ③組織変更に係る申し合わせについて

【土地区画整理法諮問案件の審議件数】

1件 (11月) 6ha

【農地法諮問案件の審議件数】

(8~12月)  
 第4条 23件 19、448㎡  
 第5条 84件 77、426㎡  
 第18条 2件 597㎡  
 計 109件 97、471㎡

〈会議員現地調査案件〉

- 農地法に基づく諮問案件 10件
- ・8月13日(京田辺市)
- ・9月8日(城陽市)
- ・10月9日(木津川市)
- ・10月16日(福知山市)
- ・11月12日(与謝野町)
- ・11月13日(久御山町) ※2名

『制度を知らずに加入できなかった農業者をなくそう!!』

農業者年金 新規加入者状況

12月全国状況(暫定値) 京都府状況(12月末暫定)

全国累計(人)	113,044	
新規加入者数 全国合計	199	前月比-29
新規加入者数 第1位	54	北海道
新規加入者数 第2位	13	熊本県
新規加入者数 第3位	8	宮崎県
新規加入者数 第3位	7	宮城、茨城、長野
新規加入者数 第5位	7	福岡、佐賀、長崎、大分

平成27年度 京都府累計	18
久御山町	6
京丹後市	4
舞鶴市	3
京田辺市	2
宇治市	1
宇治田原町	1
木津川市	1

今後のスケジュール(予定)

- ▼農業委員会広報研修会(2/22)
- ▼第412回常任会議(2/24)
- ▼第413回常任会議(3/23)
- ▼第114回総会(3/23)

出版案内

「みんなでつくろう! 新しい農業委員会」  
 農業委員と農地利用最適化推進委員の推薦・公募に向けた説明資料として最適!



27-28 45円

「農家のための相続対策」  
 農地・農業経営の円滑な継承のポイントと相続税納税猶予制度がよくわかる一冊です。



27-24 1,200円